

日本郵便

切手で見るネコ図鑑と くらしのヒミツ



85

N I P P O N

はじめに

ねこは古来より人間と共に生活してきた動物で、その姿は世界中の切手に登場します。今回、収集した切手から、ねこの身体特ちょう、生態、そして人とのかかわりの3点から考察しました。

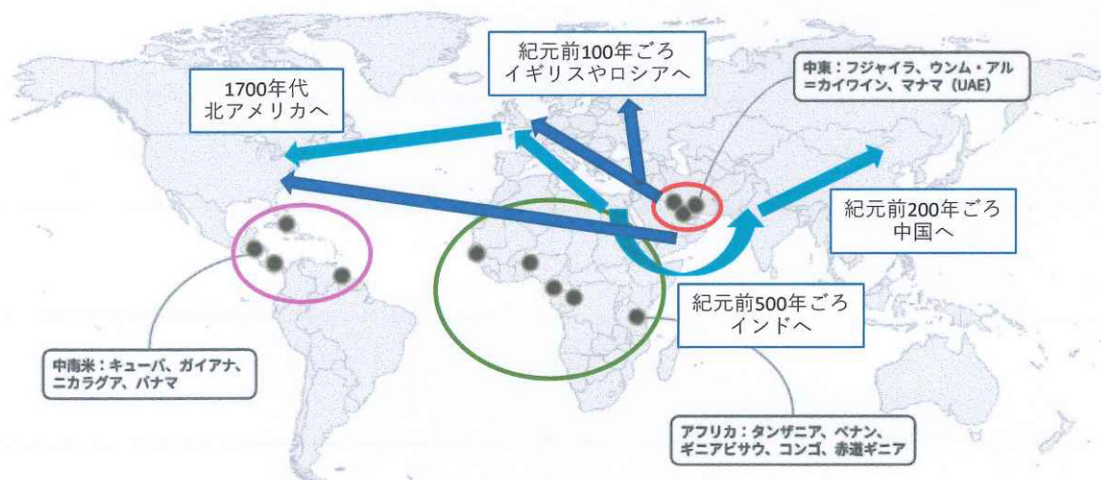
今回の切手の国の分布について

今回の切手で"はヨーロッパやアメリカなどの切手はないが、アジア・中東・アフリカ・中南米の国の切手はあった。ここから、ねこは先進国・発展途上国問わず、世界中で愛されている動物だと思われる。

ねこの広がり歴史

ねこは1万年前から地中海東側から
ペルシャの地いきで、農耕の開始と
同じ頃に家畜化が始まったと言われている。
その後は紀元前2000年前にはエジプトで家畜
化され、紀元前500年にはエジプトのねこが
インド方面に、紀元前100年にはヨーロッパ北部
へ持ち出された。1400年代には、大航海時代
に多くの船に乗り、ねこがヨーロッパや北ア
に広がったというねこの旅路がある。

図：今回の研究に用いた切手の発行国の分布とねこの旅路の歴史



参考資料 ニュートンプレス・Nyatonねこの科学20026

② 第1章: 身体的特ちょうから見る種のも様性

七刀手の図案を觀察すると、氣候や交配により生まれた
多様な形態がわかる。

同じねこでもかなり
見た目がちがう



被毛による分類



キジトラ

ペルシャねこ

⑤ 1985年
ギニアビサウ
15ペソ
⑥ 1996年
コンゴ共和国
90フラン

長毛種: 寒冷地への適應や愛玩目的



1992年タンザニア発行。額面は150タンザニア
シリング。「ペルシャシルバー・タビ」という世界中で人気のねこ。



1985年ギニアビサウ共和国発行。額面は7ペソ。

白い長い毛が特ちょうのサイベリアンが分かっている。



2003年アフガニスタン発行。額面は20アフガニ。

バーマンという種で「ビルマの聖なるねこ」とも
よばれる品種。

短毛種:

筋肉質な体躯が特ちょう。「アビシニアン」や独特の渦まき毛をもつ「アメリカンショートヘア」が挙げられる。



1987年ガイアナ発行。額面は2ドル
耳が大きくシュッとしたアビシニアン。



1970年フジャイラ(現在のUAEの一部)発行。
額面は30ディルハム。図案は、タイ原産の
シャムねこ。サファイアブルーの目が特ちょう。



1987年ガイアナ発行。額面は2ドル。
渦まきのようなしまりのアメリカンショートヘア



1997年キューバ発行。額面は75セントボ。
香港国際切手展に合わせて発行。
ねこはコンラットという種。タイが起源で
幸運のねこ「シ・サワット」ともよばれる。

特殊な形態:

突然変異や交配による「スフィンクス(無毛種)」や耳が
反り返った「アメリカンカール」といった生物学的な特異点をもつ。



1998年カンボジア発行。額面は4000リエル。
カナダのトロントで突然変異により
たん生した毛がほとんどないスフィンクス。



1998年カンボジア発行。額面は1500リエル。
耳がク後ろにカールしたアメリカンカールというね。



2001年カンボジア発行。額面は900リエル。
ペルシャねことアメリカンショートヘアを交配させて
生まれたエキゾチックショートヘア。短毛で、
丸くつぶれた鼻と大きな目、短い足が特ちょう。



1998年カンボジア発行。額面は1000リエル。
デボンレックスという変異種で、フールドキャット、
エイリアンキャットなどというあだ名でもよばれる。

③ 第2章 ^{ネコ}ねこの生態とライフサイクル

切手はねこの日常的な行動や成長の過程を記録する物もある。

はん殖と育成: キューバの切手には母ねこが授乳する姿やよりそう子ねこたちがかかされている。



2009年キューバ発行。ねこは1回の出産で3~8匹生む。約8週間ほど授乳期間がある。



1976年赤道ギニア発行。額面は0.20エクウェル。子ねこは兄弟ねこの間で社会性を身につけていくともいわれている。

本能的行動



2009年キューバ発行。額面は15セント。ボールの動きがえものの動きに似ているので本能がしげきされ追いかけると言われている。



2009年キューバ発行。額面は1.05ペソ。ねこは肉や魚などの動物性タンパク質が主食。ペットの場合キャットフードをあたえる。 -7-

④ 第3章:文化・芸術におけるねこ人間

芸術の中のねこ: たくさんの絵画や物語に登場する



2006年キューバ発行。額面は50セントボ。
シャム猫と歌川国芳による浮世絵がかかれている。
国芳はねこ好きで有名!



2000年カンボジア発行。額面は4000リエル。
歌川芳藤による浮世絵会とともにえがかれている。
国芳の弟子でやはりねこの絵が有名。

これらのことからねこは特定の地いきを超え世界的な
芸術のモチーフとして高く評価されているとわかる。

異種との共存: 犬派? ねこ派? 両方!?



1971年74・アル・カイワイン(現在のUAEの一部)

額面は15フィルハム

犬は ペキニーズ。



発行は上記切手と同じ。額面は10フィルハム

ウェスト・ハ일랜드・テリアと茶色のタビーおこのイラスト。



発行は上記切手と同じ。額面は5リヤル

ダックスフンドとおこが えが かれている。



1972年マナマ発行。額面は50 マナマフィルハム。

犬は コーで、おこは キンクウ。

よく言われる犬派とねこ派に関して、犬が59.2%、ねこが40.8%と、
やや犬派が多いが、ロシアでは、ねこが59%とのことだ。

⑤ おわりに

今回、切手という小さな紙がねこの生物学的多様性と世界的人気を実証した。特に、遠くはなれた中南米や東南アジアの国々が日本の浮世絵をテーマにしている点はねこの国際的な人気をあらわしている。

🐾 研究のまとめ・感想 🐾

今回切手を言周べてあかったことは、ねこはたくさんの種類がいるけれど、みんなかあいて世界中どこでも愛されているということだ。また切手にはその国の言葉やお金の単位(ヒレ・ペソ)も書いてあり、おこ以外の事も知る事ができて楽しかった。切手だけでなく風景印のようなスタンプにもねこが使われていないか調べてみたい。

最後にぼくの1番のお気に入り しょうかい♡



2007年キューバ発行。額面は90センターボ。
太ってふてぶてしい態度、このじと——とした
目が何とも言えずお気に入り一枚です!♡